

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371501038
事業所名	グループホームあさひ名東

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会参加。 町内会行事参加、防災、清掃、夏祭り、秋祭り参加。 体験学習の受け入れなど。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	状況、行事、運営報告などして、意見の交換、助言など得ている。 職員の紹介などあり、採用している。 備品（食器）の無償提供などあり、協力関係が深い。 外部からの見方など、施設にとり参考になる意見、提言など得ている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	担当課（介護保険指導課、年金福祉課）などとの日常的な相談交流がある。 区役所からの、学生受け入れ相談への取組み。 消防での救命救急講習の受講。 キャリアアップ研修（社会福祉協議会）への参加。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	意見箱の設置。 「たより」4か月ごと程度の発行。随時での個人の状況報告の発送。 面会時などでの、意見要望のくみ取り、反映がある。職員は、管理者などに連絡、検討し、結果を伝えている。	○
重点項目 ⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。